

西中 夢だより



Web <http://www.kaitanishi-j.ed.jp/>

E-mail kaitanishi-jh01@kaitanishi-j.ed.jp

学校通信 7月号

発行 海田西中学校校長

『もうすぐ夏休み！』～夏休みだからこそ！～

7月19日に終業式があり、夏休みに入ります。家族で帰省したり、旅行したりといった予定を、すでに入れている人もいると思います。約1ヶ月間の夏休みとなりますが、1年生は、中学生になって初めての夏休みを迎え、予定の一つに小学校にはなかった「部活動」が入ります。小学校以上に「宿題」もあるので、自由な時間が減った気持ちになるでしょう。2年生は、2回目の夏休みなので、昨年の成功や失敗を生かして有意義に過ごせるでしょう。特に、部活動においては2年生が先頭に立つ日がやってきます。これまで以上に自覚をもった活動が望まれます。そして、3年生。「受験」という試練に向かっていく覚悟を決めるときがやってきます。自分が進みたいステージに向かって一歩ずつ進みましょう。努力した分だけ、高校へ進学したときの自身の力になります。



どの学年にも共通していえることは、計画と修正です。計画どおりにいかないこともあろうかと思いますが、そのときに誰かのせいにして、ふてくされたりするのはなく、うまく切り替えて計画を修正する力も必要です。計画を立てない生徒は、要注意です。なぜなら、見通しをきちんともてていないからです。行き当たりばったりでは、計画より遅れているかどうかさえ気づくこともできません。ぜひ、自身のスケジュールを管理できるようになってください。

せっかくの夏休みです。将来の自分の姿（大人になった自分）を想像してみましょう。そして、久しぶりに会った親戚の人でもいいし、旅行などで出かけた先の人でもいいので、働いている大人の姿をみてください。もし、何か聞ける状況であれば「仕事のおもしろさや大変さ。」「なぜ今の仕事をしようと思ったのか。」など質問してみるのもいいですね。普段の授業では学べないことをたくさん吸収する夏休みにしてほしいと思います。





道徳参観の様子



スポーツ交流会後の集合写真



保育実習の準備の様子



保育実習の準備の様子

保護者の皆様へ

生徒が夏休みを有意義に過ごすためにも、家族でいろいろな話をしてみてください。保護者の方は、この時期もいつもどおり仕事をされているので、なかなか時間がとれないかもしれませんが、左ページにも書きましたように「夏休みだからこそ」の時間を過ごせると良いかと思えます。この際だからといって、つい成績の話や受験の話をしてしまいがちですが、そうすると生徒も「またその話か…」となってしまいます。お子様と一緒にテレビを見たり、車で移動したりするときに、「この仕事はおもしろそう。」「この仕事はやりがいがありそう。」などの声をきっかけに、将来の進路を一緒に考えてみられてはいかがでしょうか。

過去に、職場体験がきっかけで、その職業に関心を持ち就職した生徒がいます。また、親戚のおじさんの話を聞いたことがきっかけで、急に学習意欲が湧いてその道へ進んだ生徒もいます。何がきっかけになるか分かりませんが、この夏休みをチャンスにしていただけると良いのではないのでしょうか。

